

Press Information

No. 120405

2012年4月5日

アジアの印刷物を表彰する2つのコンテストで ハイデルベルグ・ジャパン株式会社の 国内ユーザー3社が金賞を受賞

ハイデルベルグ・ジャパン株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:ソーレン・フェーバー・ラーセン)の国内ユーザー3 社が、アジアフレキソ技術協会(AFTA)主催の「Packaging Excellence 2011 Awards」と Asian Print Awards Management Pte Ltd が主催する「Asian Print Awards 2011」において、金賞等を受賞しました。

「Packaging Excellence 2011 Awards」では、今回初参加となるトーホー加工株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役会長兼社長:川田善朗)が SOMA フレキソ印刷機(国内販売代理店:ハイデルベルグ・ジャパン株式会社)を使用した高品質なフィルムパッケージ作品を出品し、ミドル幅フィルム部門で金賞を受賞。フレキソ印刷の全作品のなかから選ばれる最優秀賞「Best of Show」も同時に受賞し、2011 年の AFTA 最高品質と認められました。これは SOMA フレキソ印刷機の持つ高い技術力が世界に証明されたことを意味しています。

さらに「Asian Print Awards 2011」ではアインズ株式会社(本社:滋賀県蒲生郡、代表取締役社長: 大森七幸)がポスター部門で金賞を、カレンダー部門で銀賞を受賞し、初出品の 2008 年以来 4 年連続 6 回目の受賞となりました。また同アワードで過去 4 年間連続して金賞を受賞している太成二葉産業株式会社(本社:大阪市東成区、代表取締役社長:荻野隆)は、今年もポストカード部門で金賞を受賞し、5 年連続金賞受賞という快挙を達成しました。

今回の快挙について、ハイデルベルグ・ジャパン株式会社代表取締役社長のソーレン・フェーバー・ラーセンは、「日本の品質は常に世界で一番厳しいものだと理解しています。だからこそ今回私どものユーザーである3社がアジアのコンテストで、素晴らしい結果を残していただけたものと嬉しく思います。フレキソでの初受賞ながらBest of Showを受賞されたトーホー加工株式会社、それぞれ4年、5年の連続受賞となった、アインズ株式会社、太成二葉産業株式会社のみなさんに心からおめでとうと申し上げたいと思います。」と語っています。また、プロダクトマーケティング本部長兼営業本部長である水野秀也は「今回は従来のオフセット印刷に加えて、フレキソ印刷においても弊社のユーザーが栄えあるアジアのアワードを受賞したこと、大変嬉しく思います。ひとえにユーザー様の努力の賜物であると考えておりますが、そこにご協力できたことがあるとすれば、大変光栄に存じます。今後もこうした活動を通じて、ハイデルベルグ製品、SOMA印刷機の優位性をアピールできるよう、全力を尽くしたいと思います。」と各社受賞について語っています。



「Packaging Excellence 2011 Awards」で SOMA フレキソ印刷機のユーザーである トーホー加工株式会社が金賞・最優秀賞をダブル受賞

ASEAN 地域を中心に 13 カ国・約 600 社が加盟するアジアフレキソ技術協会(Asian Flexographic Technical Association -AFTA-)主催の「Packaging Excellence 2011 Awards」は、アジアで印刷されたパッケージ/ラベル製品の中から優秀作品を表彰するコンテストで、ハイデルベルグ社もプラチナ・スポンサーの 1 社です。今回、10 回目となるコンテストはフレキソ、グラビア、ラベルの 3 部門から構成され、それぞれ AFTA、AGA(Asian Gravure Association)、ALA(Asian Label Association)から選出された審査チームが、企業・国籍などの影響を排除するための審査ルールを適用して受賞判定を行いました。フレキソ印刷部門はナロー幅、ミドル幅、ワイド幅のそれぞれに紙、フィルムの部門があり、液体容器/カップ、段ボールの 2 部門を加えた合計 8 部門で金、銀、銅の上位 3 賞が選ばれ、さらにフレキソ印刷全部門の中から最高品質となる最優秀賞が選出されました。

本アワードにおいて SOMA フレキソ印刷機(国内販売代理店:ハイデルベルグ・ジャパン株式会社)のユーザーであるトーホー加工株式会社は、ミドル幅フィルム部門の金賞と最優秀賞をダブル 受賞するという快挙を成し遂げました。出品作品は高品質なフィルムパッケージ製品で、SOMA フレキソ印刷機の高い技術力を世界に証明しました。

2012年2月10日、タイ・パタヤで開催された授賞式には、同社の関係者が出席し、賞状とトロフィーが授与されました。

トーホー加工株式会社が、ソーマ・エンジニアリング社製のミドルーワイド幅フレキソ印刷機を導入したのは 2010 年のことです。以来、包装業界に強く求められる地球温暖化問題や環境などの諸問題に対応するために、水性フレキソ印刷へ取り組みを進めてきました。このプロジェクトには、フレキソ製版メーカーである株式会社精好堂(本社:東京都中央区、代表取締役社長:島崎憲治)、インキメーカーである大日精化工業株式会社(本社:東京都中央区、取締役社長:高橋弘二)、そしてソーマ印刷機の国内販売代理店であるハイデルベルグ・ジャパン株式会社が参加しています。導入当初から苦楽を共にし、今回の作品制作にも協力してきた 3 社もまた、今回の受賞に対して、心から賛辞を贈っています。各社のコメントは下記の通りです。

株式会社精好堂:代表取締役社長 島崎憲治氏

AFTA は今年で 10 年目を迎えましたが、日本からの出品は今回が初めてでした。その初作品が「Best of Show」を受賞することは会場でも大変話題になっていました。日本の高い技術力が客観的に評価されたことは非常に喜ばしいことで、まさに世界のトップだといえます。審査員もこれだけの品質の作品を水性フレキソで、しかもアルコール 2%前後添加で印刷していることに非常に驚いていました。



大日精化工業株式会社:グラビアインキ営業本部統括 本部長 千羽清氏

今回、パートナーとしてご一緒にやらせていただいて、公に認められたことはとても光栄なことです。 インキメーカーだけで出来るものではなく、製版や機械などチーム全員の力を結集して完成した非常にレベルの高い作品でした。今後もこのようなプロジェクトに積極的に参加してゆきたいと考えています。

受賞作品の詳細と受賞コメント

《卜一木一加工株式会社》

■受賞部門: フレキソ印刷「ミドル幅フィルム部門」金賞/「フレキソ印刷部門」最優秀賞

■受賞作品: 化粧品パッケージのセールスプロモーション

■制作のポイント:

イギリスの詩人 William Wordsworth の詩「A Rainbow」をモチーフに、作者の肖像と印刷で表現されるあらゆる「色彩」をオーバーラップさせ、様々な表現のバリエーションをデザインした作品で、深みのある黒、淡い色、彩度の高い色、極小文字のシャープさ、滑らかなグラデーション、きめ細かな写真の階調など従来のフレキソ印刷ではなし得なかった表現にチャレンジしています。デザイナーは有限会社ハンドファスト 代表取締役の三輪万寿夫氏。

■受賞コメント

トーホー加工株式会社: 専務取締役 川田圭氏

当社の技術力が海外でどのくらいなのかを知るために初めてエントリーしました。結果、光栄にも 初参加にも関わらず、ミドル幅部門での金賞受賞、ならびに全フレキソ部門内での最高賞を受賞 できたことを大変嬉しく思っております。今回の受賞で、日本のフレキソ印刷の高品質さが証明されたことになり、改めて日本の実力の高さを実感しました。受賞のポイントは(1)水性フレキソ、(2)印刷精度、(3)デザイン性の3つで、特に水性フレキソ印刷の作品は何百点もの応募作品の中で当社だけでした。にも関わらず、審査員にも「パーフェクトドット」と言われるほど高い評価を得ました。水性フレキソの限界に挑戦した作品でデザインもチャレンジングな絵柄です。製版、インキ、機械の各メーカーが集まったプロジェクトチームの総合力が、今回の結果に繋がったと考えています。今後は AFTA のみならず、海外の様々なアワードにエントリーしていきたいと思います。

■ホームページ: http://www.toho-kakou.co.jp/

AFTAホームページ: http://www.afta.com.sg/



「Asian Print Awards 2011」でハイデルベルグ印刷機の 国内ユーザー2 社が金賞を受賞

Asian Print Awards (アジアン・プリント・アワード)は、アジアで印刷された印刷物の中で最も素晴らしい作品を表彰するために毎年開催されているコンテストで、ハイデルベルグ社もプラチナ・スポンサーの 1 社です。全世界の人口の約半分を占めるアジア地域では、印刷業界全体が大きく成長しています。また各国で印刷された印刷物はその国の文化を強く反映したもので、アジア全域から数多くの応募作品が集まる本アワードには、世界中の印刷関係者が注目しています。第9回目となる「Asian Print Awards 2011」では、オフセット印刷 12 部門、デジタル印刷 7 部門、特殊印刷 5 部門の合計 24 部門において、アジア No.1 の印刷品質が競われました。当初、2011 年 11月 22 日にタイ・バンコクで開催される予定だった受賞式は、洪水の影響で 2012 年 1 月 18 日に延期されましたが、無事開催されました。この授賞式にはアインズ株式会社、太成二葉産業株式会社の関係者が出席し、賞状とメダルが授与されました。

受賞作品の詳細と受賞コメント

《アインズ株式会社》

■受賞部門: オフセット印刷「ポスター/ショーカード/POS 部門」金賞

■受賞作品: 舞台「ガブリエル・シャネル」広告ポスター

■クライアント: 松竹株式会社

■制作のポイント:

フォイルスターを搭載したスピードマスターXL105-10+LX3 でプロセス 4C+コールドフォイル+クリアニスを施した B1 サイズのポスター。アートディレクターである北本裕章氏(株式会社ピカソ・デュオ)のアイデアを元に、箔デザインの違う色校を数パターン作成しながら、デザインを詰めてゆきました。タイトル文字はロゼのシャンパンをイメージし、全ベタ箔の上にマゼンタを乗せて作成。箔の上にインキを乗せると輝度が落ちるため、UVクリアニスを塗布しました。タイトル周りにはシャンパンの泡をイメージした箔をあしらい、徐々に消えていく様を諧調をつける手法、またはインキを乗せるという手法で表現しました。使用する箔やあしらいによって表情がガラリと変わってしまうため、デザインの雰囲気を崩さないように配慮しながら作成しました。

■受賞部門: オフセット印刷「カレンダー部門」銀賞

■受賞作品: カタニ 2012 年企業カレンダー

■クライアント: カタニ産業株式会社

■制作のポイント:

絵柄の持つ迫力や力強さを最大限に表現するため、プロセス 4C にコールドフォイルと擬似エンボスニスを施して作成しました。部位によって表現したい点が異なるため、箔表現を変えながら作成。 屏風部は金箔をリアルに表現するため、イエロー部分に箔が残る様に調整しました。また、背景部では、銀箔を見せ迫力ある表現とするため、絵柄の特徴を強調するラインがしっかりと見える様に調整し箔データを制作しています。



■受賞コメント

アインズ株式会社: 取締役 経営企画担当 宮尾晃純氏

2008 年のアワードで銀賞を受賞して以来、毎年出品しています。年々向上しているアジアの印刷レベルの中で、品質にこだわる弊社の技術レベルがどれくらいのポジションにあるのかを確認する良い機会と考えています。金賞を受賞した作品はアートディレクターである北本氏のデザインの秀逸さと、そのデザインを活かす箔の表現やアイデアが評価されました。お客様の高い要求に応える高付加価値の印刷を、コールドフォイルの技術を中心に追求してきた当社のチャレンジが受賞につながったのだと大変嬉しく思います。これからも当社の技術力を確認するために、積極的に参加してゆきたいと思っています。

■ホームページ: http://www.shiga-web.or.jp/eins/

《太成二葉産業株式会社》

■受賞部門: オフセット印刷「ポストカード/グリーティングカード部門」金賞

■受賞作品: イラストカード ■クライアント: 株式会社 虎の穴

■制作のポイント:

アニメ、ライトノベルの購入特典として進呈される 16 種類のプレミアムカードで、キャラクターの持つ世界観を壊すことなく、プレミアム感を持たせることに成功した作品。制作手法は特殊原反に白+プロセス 4C+疑似エンボスを印刷し、レインボーの蒸着加工を施しています。

■受賞コメント

太成二葉産業株式会社: 常務取締役 荻野勝久氏

例年になく品質の高い作品群の中で、当社もなんとか健闘し、金賞を受賞することができ大変うれしく思っています。Asian Print Awards に出品すると、自社の印刷加工技術が世界でどう評価されるのかが、コンテスト形式ではっきりと分かるので、とても楽しみです。また、このコンテストを通してアジア諸国と競り合うことで、当社の強みである技術力がさらに進化・向上してゆくことを目指しています。今回の作品は、「特殊原反でも ISO 基準で印刷し、しかも高品質を維持できたこと」が高く評価されました。次回もお客様と価値を共有しながら出品し、連続受賞の記録を伸ばしてゆきたいと考えています。その上で後世に語り継がれるような、販売促進効果の高い印刷物が制作できれば幸いです。

■ホームページ: http://www.tims-net.co.jp/

アジアンプリントアワードホームページ: http://www.asianprintawards.com.sg/

◇本件に関するお問い合わせ先

ハイデルベルグ・ジャパン株式会社

マーケティング部 広報担当:安藤維佐子

TEL:03-5715-7374/FAX:03-5715-7390